



3つの心のリボンがつながったてらいっ子

3月17日(水)は卒業証書授与式、24日(水)は修了式です。今年一年間を振り返ると、4月6日(月)に新入生106名が入学しました。2年生から6年生も進級し、令和2年度がスタートしました。しかし、4月13日(月)より、再び臨時休校となりました。分散登校を経て、6月1日(月)より学校がようやく再開されました。授業を確保するために、6限日を増やしたり、夏休みを短縮したりしました。暑い中の登下校が心配されましたが、保護者の皆様や地域の皆様にご協力いただき、無事乗り切ることができました。2学期の一番大きな行事の運動会は中止となり、その代替行事として「ネオ☆スポーツフェスティバル」を6年生が中心となって運営しました。スローガン「このいっしょんに全力を〜仲間とともに〜」の通り、仲間と力を合わせて全力を出し切ることができました。1~4年生の徒歩遠足、5年生の野外活動、6年生の日帰り修学旅行も感染症対策をしながら実施し、仲間と共に楽しい思い出を作ることができました。3学期は3つのリボンでてらいっ子みんなが安心して学校生活を送れるようにめざしてきました。一つ目の感謝のリボンは、6年生を送る会でこれまで全校を支えてくれた6年生へ感謝のリボンを贈り、6年生も全校のみんなに感謝の気持ちを届けることができました。二つ目の努力のリボンは、心の汗ノートで1年間の学習のまとめをがんばりました。鉛筆が手でこすれた跡が残るノート、確かめて間違えたところを直してあるノート、図や絵を書き考えの足跡が残っているノート等、あきらめずに努力する姿が伝わってきました。三つ目の安心のリボンは、一人ひとりが感染症対策を意識して行い、だれに対してもやさしく温かく接し安心して学校生活を過ごす姿が見られました。見守り隊の皆様や検温ボランティアの皆様は、いつもてらいっ子に「おはようございます」「いってらっしゃい」「おかえり」などと温かな声をかけていただき本当にありがとうございます。この一言が子供たちの元気や安心につながっています。3つの心のリボンがしっかりとつながることができました。今年1年間、至らない点多々あったと思いますが、保護者の皆様、地域の皆様、子ども達のためにご理解、ご協力ありがとうございました。

6年生 自転車教室 2/25(木)

6年生に中学校の自転車通学を安全に行うために、能美警察署の方、能美市交通安全協会寺井支部の皆様より 自転車教室を行っていただきました。体育館には、実際の道路を想定して、止まる場所、見通しの悪いところ、一本橋、ジグザグコース等を設置して、一人ひとりがコースを回りました。普段乗っている自転車でも、決められたコースを正確に進むことは難しいことを体験することができました。交差点では、必ず止まり、身を乗り出して車が来ないか確認することや自転車は事故の加害者にもなる場合があること等を教えていただきました。最後に、能美市交通安全協会寺井支部より、6年生へ反射タスキが贈呈されました。これから自転車に乗る機会が増えます。交通ルールを守り、ヘルメットや反射タスキを身につけて、自転車に乗りましょう。



ジグザグコースを回る6年生

カレーコンテスト 2/1(月)~4(木)

6年生が外国語の時間に考えたカレーのレシピを見て、ひとり一票投票して、人気ナンバーワンカレーを決めました。英語で具材などを紹介しています。投票の結果、グランプリには、「石川県クリーミーカレー」が選ばれました。4年生も外国語の時間にオリジナルフルーツポンチを考えました。3月に、6年生のカレーと同じ日に外国語コラボ給食としてです。また、6年生が家庭科で考えた給食の献立も登場します。このように、外国語の学習において、目的意識をもって外国語を使うことで必要感が生まれ、力が身に付きます。



グランプリ「石川クリーミーカレー」

3年生 木工作り講座 2/18(木)~19(金)

「厚生労働省 木工作り講座」を3年生が体験しました。講師は、厚生労働大臣が認定したものづくりマイスターの小谷 達也様と息子さんの勇貴様です。ものづくりマイスターになるには、15年以上の経験、検定試験に合格すること(3級、2級、1級、特級)、技術を教える意欲のあることが条件になります。1級以上は厚生労働大臣より表彰されます。

小谷様は毎年、石川県内の小学校を回って木工講座を開いています。寺井小学校の校区におられるマイスターに指導していただきたいと思い、応募したところ本校が選ばれて、今回の木工講座を開催することができました。小谷様は、普段は玄関戸やふすま等の建具を作られています。昨年は、金沢城の鼠多門の制作もされています。今回は、3年生に、コースター(組み子)、Tパズル(のこぎり)、はし(カンナ)の作り方を教えていただきました。事前に、全員の分の材料を準備していただきました。

最初に、マイスターから、作り方を実際に見せていただきました。のこぎりで切ると、枠に隙間なくTパズルがはまりました。カンナで削ると、きれいなはしが出来上がりました。はしの材料は、金沢城の鼠多門の廃材の能登ヒバで、木のいい香りがしました。

次に、各自で製作に取り掛かりました。のこぎりやかんなを使うのが初めての子もたちは、最初は思うように使えませんが、少しずつ慣れてきて、作品が出来あがると大喜びでした。小谷マイスターからは、「実際に道具を使ってみるのが大事。やってみて難しいことが分かればいい。もの作りの楽しさを知ってほしい。」と言われていました。子どもたちにとって、とても貴重な経験になりました。ありがとうございました。



マイスターの技を真剣に見る3年生

卒業生へ 九谷焼マグカップ贈呈

今年度は、コロナ禍で恒例の学校行事が中止になったり、制限を受けたりしたことを受け、少しでも卒業生に楽しい思い出を残してもらおうと、能美市から九谷焼の思い出マグカップが贈られることになりました。白山や能美市マスコットのデザインの中に、一人ひとりの顔写真がプリントしてあります。

卒業時にプレゼントされます。コロナ禍の中で、懸命に小学校生活を過ごした卒業生の皆さんへの贈り物です。卒業記念として、大切に使うてください。



児童会代表にマグカップ贈呈

お願い: 次年度も、朝7時30分すぎから8時ごろまで、毎日、登校時に検温チェックを行います。検温ボランティアを週1回していただける方がいらっしゃいましたら、学校までご連絡をお願い致します。連絡先: 寺井小学校 0761 57-0070